

据付・保守マニュアル

差圧計 GA400-8-P02

GA400-8-P02-T1.5

GA400-8-P02-P60

GA400-8-P02-P80

GA400-8-P02-P90

CKDの製品を採用いただきありがとうございます。

CKDの製品は全て厳しい品質管理のもとで造られていますから安心してご使用ください。

CKDの差圧計をより効果的にご使用いただくために仕様、取付けおよび保守上の注意事項を列記しましたのでご一読ください。

1. 製品に関する事項

1-1. 仕様

項目		形番	GA400-8-P02	GA400-8-P02-T1.5	GA400-8-P02-P60	GA400-8-P02-P80	GA400-8-P02-P90	
最高使用圧力 (MPa)			1.0					
耐圧 (MPa)			1.5					
使用温度範囲 (°C)			5~65					
差圧測定範囲 (MPa)			0~0.2					
圧力計精度			フルスケール±3%					
接続口径	高圧側		R1/4					
	低圧側		Rc1/4					
処理			ノンゲリス対応					
製品質量 (kg)			0.34				0.6	
オプション項目			—	・ナイロンチューブ 1.5m 添付	・ノンパープル仕様	・発塵防止対応	・発塵防止対応 ・オールステンレス	

2. 取付に関する事項

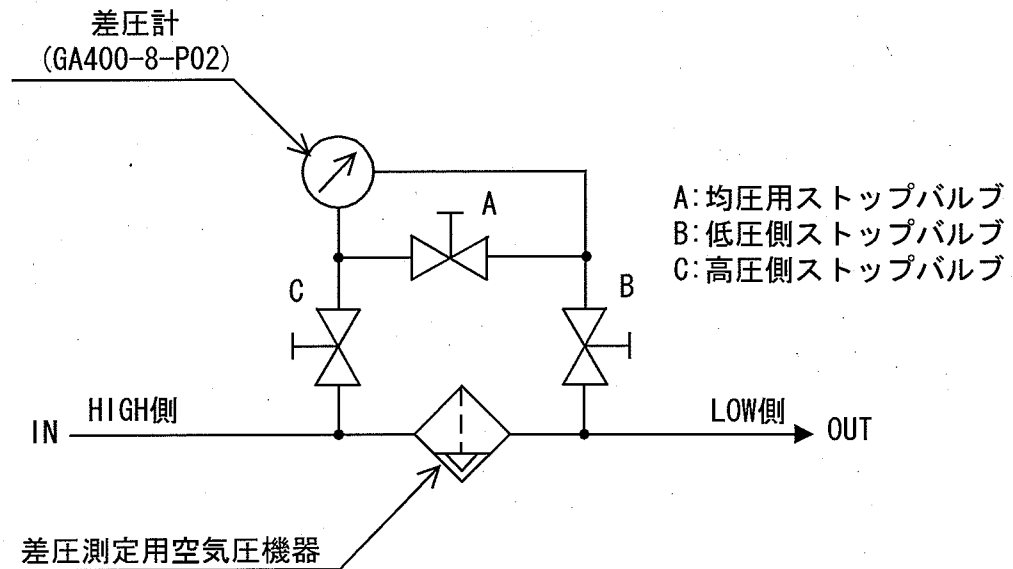
- 1) 使用される空気圧機器のできるだけ近くに取付けてください。
- 2) 使用温度が、65°C以上になる場所での使用は避けてください。
- 3) 使用圧力が、1.0MPa 以下にてご使用ください。
- 4) 圧力差が、0.2MPa 以上になる空気圧機器での使用は、避けてください。
- 5) 直射日光が当たる場所での使用は、避けてください。
- 6) ゴミや水が入らないように、圧力計の前には、必ずエアフィルタを取付けてください。
- 7) 差圧計の接続は、下記に従ってください。
 - ・差圧計の HIGH 側と、空気圧機器の IN 側を接続してください。
 - ・差圧計の LOW 側と、空気圧機器の OUT 側を接続ください。

配管セット（ハーフユニオン、エルボユニオン、チューブ）一式が付属されておりますので、ご利用ください。

3. 運転

- 1) バルブの誤操作による差圧計の破損事故を防ぐために原則として差圧測定用空気圧機器との間にはバルブを入れないでください。

ただし、差圧測定用空気圧機器の片側に急激にライン圧が加わるようなシステムを組んだときには均圧用ストップバルブの使用をお勧めします。それぞれの操作は下記の手順により行ってください。



《運転開始時》

- ① バルブ A、B、C はあらかじめ閉じておきます。
- ② バルブ A を開きます。
- ③ バルブ B を徐々に開きます。差圧計の指針が目盛範囲を外れないよう、徐々にバルブを開きます。急激に開くと、差圧計の高圧室と低圧室の容量の違いにより片側に急激な圧力が加わり、ブルドン管を破損する恐れがあります。
- ④ 差圧計の指針が、0 で安定したらバルブ A を閉じます。
- ⑤ バルブ C を徐々に開きます。

《測定停止時、メンテナンス時》

- ① バルブ C を閉じます。
- ② バルブ A を開きます。
- ③ バルブ B を閉じます。

2) 差圧側定用空気圧機器の前段でエアを止めるシステムの場合は、エアを流す時に空気圧機器に急激なエアが流れないように注意願います。差圧計の破損につながります。

(例：カブラを直接取付けるような場合)

3) 差圧計にはエアを逆流させないでください。差圧計の破損につながります。

4) 差圧計の配管がはずれますと、ゲージ精度がくったり、又破損したりする恐れがありますので確実に締め付けてあることを確認してください。

4. 保守に関する事項

4-1. 保守と分解手順について

1) 一般的な使い方であれば保守の必要はありませんが、透明板の汚れがひどい場合、下記要領で分解洗浄してください。

① 差圧側定用空気圧機器及び差圧計の供給圧力を止めてください。

② 差圧側定用空気圧機器より差圧が、0.2MPa 以上にならないようにエアを放出してください。その場合には、差圧側定用空気圧機器の二次側より必ずエアを放出し、差圧が 0.2MPa 以上にならないように、徐々にエアを放出してください。

③ クランプリング②を左へ回しはずして、透明板を取り出してください。

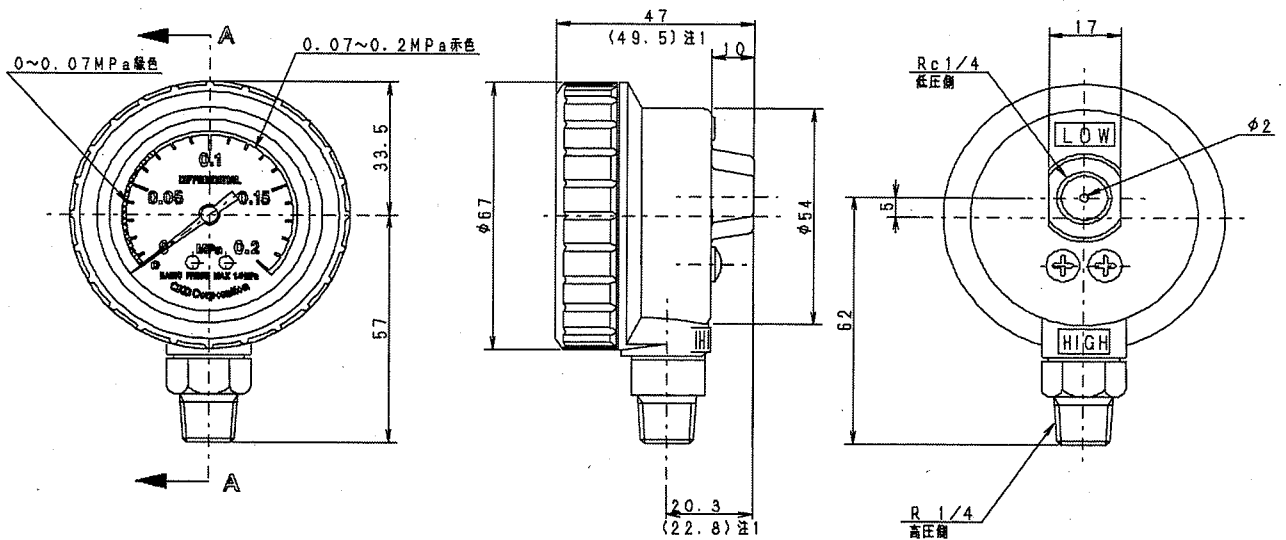
④ 透明板は、家庭用中性洗剤で洗浄してください。

⑤ 透明板を洗浄後、組み付ける時は、エアが漏れないように確実に固定してください。

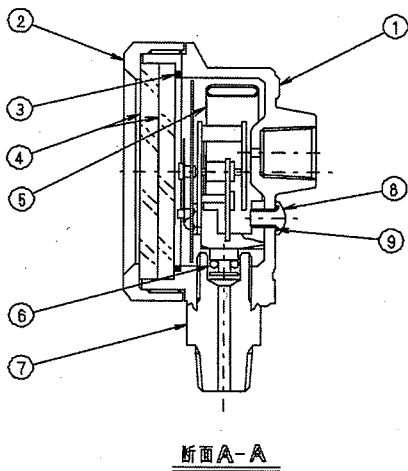
2) 差圧計のゲージ（ブルドン管組付⑤）は、分解して交換することはできません。製品に不具合が生じた場合は、最寄りの店所、販売店へお問い合わせください。

4-2. 外形・構造・部品リスト表

《外形図》



《内部構造図》



番号	部品名	材質				数/台	備考
		GA400-8-P02 (-T1.5)	GA400-8-P02 -P60	GA400-8-P02 -P80	GA400-8-P02 -P90		
1	ボディ	ZDC		SUS304		1	
2	クランプリング	ZDC		SUS304		1	
3	Oリング	NBR				1	(S50)
4	透明板	透明ナイロン樹脂		強化ガラス		2	
5	ブルドン管組付	C2680TW etc	SUS316L etc	C2680TW etc	SUS316L etc	1	
6	Oリング	NBR				1	P3
7	コネクタ	C3604BD	SUS304	C3604BD	SUS304	1	
8	止めビス	SUS304				2	M4×17
9	Oリング	NBR				2	(S3)

注1: () 寸法 はGA400-8-P02-P90に適用されます。

CKD株式会社

本	社	・	工	場	〒485-8551	愛知県小牧市応時2-250	PHONE (0568) 77-1111	FAX (0568) 75-1123
東	京	支	店		〒105-0013	東京都港区浜松1-31-1 (文化放送メディアプラス4階)	PHONE (03) 5402-3620	FAX (03) 5402-0120
名	古	屋	支	店	〒485-8551	愛知県小牧市応時2-250	PHONE (0568) 74-1356	FAX (0568) 77-3317
大	阪	支	店		〒550-0001	大阪市西区土佐堀1-3-20	PHONE (06) 6459-5770	FAX (06) 6446-1945
営	業	本	部		〒485-8551	愛知県小牧市応時2-250	PHONE (0568) 74-1303	FAX (0568) 77-3410
海	外	営	業	部	〒485-8551	愛知県小牧市応時2-250	PHONE (0568) 74-1338	FAX (0568) 77-3461